

# マンモグラフィ読影におけるディープラーニングを用いたコンピューター自動診断システム（DLADS）の性能評価試験

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さまのお一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表しません。

## 1. 研究の対象

2010年以降、2021年7月9日までに当院でマンモグラフィを撮影された/される方

## 2. 研究目的・方法

マンモグラフィの画像情報を畳み込みニューラルネットワークに入力し、乳癌の画像の特徴を人工知能に学習させることで、人工知能による自動読影判定がヒトと同等もしくは、それ以上の性能を示すかどうか評価いたします。

## 3. 研究に用いる情報の種類

情報：生年月、イニシャル、マンモグラフィの画像データ、病理診断結果など

## 4. 外部への情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当院の個人情報管理者が保管・管理します。

## 5. 研究組織

CSPOR-BC 研究参加施設はホームページ参照

<http://cspor-bc.or.jp/about/index.html>

## 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。なお、本研究で収集した情報は、本研究の研究目的と相当の関連性のある別研究に将来的に利用する可能性又は他機関に提供される可能性があります。実際にこのような時には、倫理審査委員会に申請して適正な手続を踏んで行います。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

湘南鎌倉総合病院 乳腺外科 田中 久美子（研究責任者）

住所：〒247-8533 神奈川県鎌倉市岡本 1370-1  
連絡先：0467-46-1717（代表）

研究代表者：国立がん研究センター東病院 乳腺・腫瘍内科 向井 博文

湘南鎌倉総合病院 2020 年 9 月 23 日作成（第 1.2 版）

（国立がん研究センター東病院 Ver1.1 対応版）